



学びの場（河野小ダシジャコ作り）

Contents

- ① 学びの場（河野小学校）
- ② 広域組合議会とは？
- ③ 6月議会定例会報告
常任委員会報告
- ④ 一般質問
（坪川伸理、平谷弘子、山本 優 各議員）
- ⑥ 議会活動報告
まちのアレコレ
- ⑦ 議会からのお知らせ
- ⑧ 表紙説明
「日本海の新鮮な魚をダシジャコに」
編集後記



天日干しの準備をする児童

広域組合議会とは？

「広域組合ってなんですか？」

南越清掃組合・南越消防組合

*両組合は、越前市・南越前町・池田町の1市2町で構成された一部事務組合です。

(一部事務組合とは、複数の普通地方公共団体や特別区が、行政サービスの一部を共同で行う事を目的として設置する組織で、地方自治法第284条2項により設けられる。)

*組合議会議員の定数は16人、越前市10人・南越前町4人・池田町2人です。

*組合議員は関係市町の議員の中から選任

され、任期は議員の任期に

よりです。

*組合の管理者に越前市長、



南越清掃組合 第一清掃センター

副管理者は南越前町長・池田町長及び越前市副市長。

*定例会は毎年2回で、必要に応じて臨時会が開催されます。

南越清掃組合が共同処理する業務は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び浄化槽法に基づく業務などです。

*組合の事務所は越前市北府1丁目に置かれています。

南越消防組合が共同処理する業務

は、消防組織法及び消防法の規定による消防事務並びに火薬類取締法などに規定する知事の権限に属する事務の処理などです。

*組合の事務所は、

越前市千福町に置

かれています。



南越消防組合本部

丹南広域組合・公立丹南病院組合

*両組合は、鯖江市・越前市・池田町・南越前町・越前町の2市3町で構成されています。

*組合議員は関係市町の議員の中から選任され、任期は議会の議員の任期に

よりです。

*定例会は毎年2回で、必要に応じて臨時会が開催されま

す。



公立丹南病院

丹南広域組合の事務所は、越前市瓜生町に置かれています。

*共同処理の内容は人材育成・産業振興・観光・国際交流・地域間交流・教育文化・スポーツ振興・情報化推進・福祉対策・その他個性的で魅力ある圏域づくりに資する広域事業などです。

*組合議員の定数は20人で、鯖江市5人・越前市6人・池田町2

人・南越前町3人・越前町4人

*組合の管理者は、関係市町の長

が互選します。副管理者は管理者以外の関係市町の長及び管理者の属する市町の副市長です。

公立丹南病院組合の事務所は、鯖江市に置かれています。

*組合議員の定数は19人で、鯖江市5人・越前市5人・池田町2

人・南越前町3人・越前町4人

*組合の管理者は、鯖江市長、副

管理者は鯖江市以外の関係市町の長及び鯖江市副市長です。

「広域連合議会ってなんですか？」

後期高齢者医療広域連合議会は

福井県自治会館に置かれています。

*当広域連合は、後期高齢者医療制度を運営するための県内すべての市町が加入する特別地方公共団体です。

*議会は、県内17市町の議会の議員により組織され、議員の定数は、23人で、任期は、その属する市町の議員の任期となります。

*定例会は、年2回で、必要に応じて臨時会が開催されます。

6月議会定例会報告



会期は6月16日から4日間。補正予算、条例の改正、財産の取得など16議案を審議、原案どおり「可決」された。

常任委員会報告

● 常任委員会報告

各常任委員会に付託された案件には、関係理事者の出席を求め、審査を行った。審査の結果は、全会一致で原案どおり可決された。

● 総務文教常任委員会

(6月17日)

本委員会に係わる事項など5議案を所管ごとに審査を行った。

特に議論した事項は次のとおり。

意見

4月の人事異動に伴う、人件費の補正予算が計上されているが、今後も職員の異動があると思われる、当面、当初予算の範囲で執行し、人事院勧告があれば、併せて補正予算を計上するなど、事務の合理化に努められたい。

回答

人件費の補正を必要とする要因により、適正な補正の時期

を検討し、事務の合理化に努める。

意見

今回の補正予算で個人番号カード等関連交付金の計上があるが、今後国の「マイナンバーカード」の導入に繋がるものであり、町民への十分な周知に努めるとともに、個人情報流出については国、関係市町と連携をとり遺漏（いろう）の無いように努められたい。

回答

マイナンバー制度の内容等について、今後町の広報誌やホームページに掲載とケーブルTVでも放送する予定。また、個人番号カードの安全性については、国・県等と連携をとりながらセキュリティについても、十分に注意を払うよう努める。

● 産建厚生常任委員会

(6月18日)

本委員会に係わる事項など11議案を所管ごとに審査を行った。

特に議論した事項は次のとおり。

意見

北前船の街並み計画については、地元の意見を尊重しながら、又、検討委員会では、専門家を入れて全国的に通用する計画となるようにされたい。

回答

昨年、策定した北前船歴史空間再生プロジェクトの事業内容と合わせ、地域住民や専門家の意見を取り入れ検討していきたい。

意見

有害鳥獣対策について、他市町状況を調査し、効果的な対策を検討し、十分な予算で対策を取られたい。

回答

有害鳥獣被害防止対策に関することは、今年度から、山海里集落支援事業から切り離して、町の鳥獣害対策協議会が行う。今年度から助成制度を拡充したので、他市町の状況を調査し効果的な対策を検討していきたい。

● 陳情

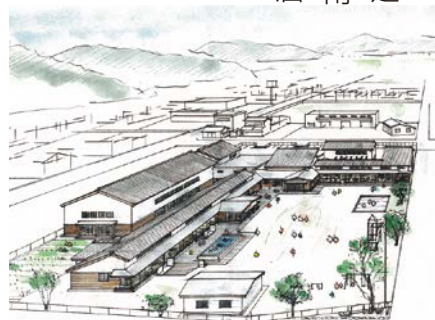
(産建厚生常任委員会付託分)

陳情第4号

「非核平和都市宣言」採択についての陳情について、趣旨採択とした。

工事契約締結

・南条認定こども園(仮称)建設工事
制限付き一般競争入札(事後審査型)
契約金額 5億3676万円
請負
坂川建設(株)南条本店



完成予想図

・桜橋総合運動公園野球場整備工事
指名競争入札
契約金額 1億162万8千円
請負 (株)キョエイビルド河野支店



桜橋総合運動公園野球場

一般質問



坪川伸理

1 分譲宅地補助制度について

問 町分譲地に限定することは過疎廃集落を加速させることに繋がらないか？

- ・コンパクトシティ構想を進めようとしているのか？
- ・リフォーム支援事業を拡充して各集落に定着してもらう気持ちは？
- ・未だに広報HPでの告知されない理由は？

町長 町分譲地は新築と限定しているが、中古住宅購入やリフォームは町内全域が対象であり、各集落に定住してもらう為の施策である。

コンパクトシティ構想では無い。また、新たに創設した補助に関する県予算関係で、町への配分戸数の内示が遅れたため、正確な情報

発信を控えていた。議会で認められれば広報7月号に掲載し、募集を開始したい。

2 観光資源の発掘について

問 鉄道遺産、城跡、昭和の文化遺産等々町内各地の観光資源が放置されている。活用方法を検討していただきたい。

町長 経済効果の面、保全の面からも活用を検討していく。

教育長 文化

財・文化的遺産を観光資源として活用すべく町と連携し推進したい。



今庄駅給水塔



大門民俗資料収蔵庫

3 ネット環境整備について

問 3月議会において町長より「整備時期の短縮に努める」と回答を戴いているが、4月以降の具

体的な動きは？

町長 民設民営方式による整備を事業者にて検討中でありその報告待ちである。CATV事業でネット環境が整備できないかという事についても近隣事業者と検討を依頼し報告待ちである。



平谷弘子

本町の町民バス利用について

問 人口減少と少子・高齢化について、県下でも本町は最も深刻であると考えられる。現在直面している高齢者に少しでも介護保険に頼る人を減少させるため、買い物ツアールとして実施されている大型バスではなく、9人乗りワゴンを使い、町内希望の目的地まで走行してもらえないか。利用者の登録は管理上必要である。町民の足として利用促進を高めることにより、お年寄りの外出機会もふえ、活動範囲も広がると思うが。

町長 町地域公共交通計画において、住民の方が日中の買い物、通院などの目的で集落から日常生活に必要なところへ移動するための手段を確保することを計画に上げている。試験運行を平成25年11月から行い、乗車人数等の状況を確認した上で、今年4月から二部本格運用を行っている。他町の状況を

確認したところ、費用が相当に必要、費用対効果の面で難しい。学識経験者、交通事業者、住民の代表などによる町地域公共交通会議において幅広く意見を聞き、あわせて費用対効果も鑑みながら利便性の向上を図っていききたい。

問 この事業に26年度予算の支出額は。

企画財政課長 運行に係る経費は約3200万円。

問 河野地区は試験運転結果で欠行となり、福祉を利用しているが福祉に対し補助金は。



今庄町民利用バス

企画財政課長 約3700万円。

問 現在の運行状況は。

企画財政課長 南条地区は29人乗りマイクロバスで、今庄・河野地区内は、27年度から10人から14人乗り車両を利用している。

問 私が理想としているのは、歩行困難者を家まで迎えに行っていたり、高浜町がそれを行っている。現在町の休日の運行は。

企画財政課長 南条・河野地区は土・日・祝祭日運行は無し。今庄地区は、今年度から日・祝祭日は無し。土曜は路線により事前予約いわゆるデマンド運行している。今の運行の形態を定期運行かデマンドに変える場合の基準は、1便当たり平均乗車人数が1人未満となった段階で公共交通会議の中で議論する。

町長 幅広く意見を聞き、費用対効果も鑑みながら、利便性の向上を図っていききたい。



山本 優

新教育委員会制度の内容及び教育方針について

問 今年4月に改正された教育委員会制度の概要と改正に伴う総合教育会議の持ち方について。

町長 今回の改正の趣旨は、教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保し、教育行政の責任を明確化、危機管理の構築、首長との連携の強化を図る事を目的としたものであります。このような中において今回の、新教育長の選出は、町長が議会の同意を得て直接に教育長を任命し、任期は3年で教育委員の身分は有りません。

今後、教育長は他の教育委員と「教育委員会」を構成し、教育委員会の会務の整理、代表という位置付けで会議を主宰し、事務局の指揮監督となります。

また、新たに町長が招集する「総合教育会議」については年3回程

度開催し、「教育行政の大綱の策定」、また「教育の条件整備」など協議・調整して行きます。

なお、私が直接、教育長を任命するのは、今回が初めてで、法律に新たに追加された資格要件に基づき任命したものであります。

問 今後の学校教育におけるICT教育の導入などについて考えを聞きたい。また、社会教育における文協、体協など関係団体との関わり方や、公民館、文化、スポーツ団体などの指導者、活動リーダーの発掘育成、支援について具体的な案とともに町の文化・スポーツ振興について。

教育長 ICTの推進については「確かな学力の向上を示す」施策の方向性として掲げており各学校に随時導入していますが、今後は設置されている効果を検証し、導入を検討していきます。

文化、スポーツ団体との関わり方に



スポレク祭

については、住民一人ひとりが主体的に文化・芸術活動、またスポーツ活動を行っています。

町では、文化協議会及び体育協会に補助金を支出し、教育委員会で事務局を担うことでサークルや団体、個人に対し、間接的に活動を支援しています。

団体に加盟していない者についても、公民館や体育施設の貸し出しを行っています。

既存のサークルや団体の活動の縮小や解散も見受けられます。特効薬は有りませんがこれからも支援を続けます。

文化及びスポーツ団体は、奨励すべき活動に対して補助金を交付して支援する等、活動の支援を行ってきました。これからも、団体と行政が協力し設立の趣旨・目的に沿って自立を働きかけると共に、活動リーダーの発掘育成につなげていきます。



花はす早朝マラソン大会

活動報告

研修会に参加して

◆全国町村議長・副議長研修会

5月26・27日に東京中野サンクラブにおいて、全国町村議会議長・副議長研修会が開催され、小山議長と竹内副議長が参加しました。
テーマは「これからの町村議会を考える」で、帝京大学教授により「地方自治の母国に負けない我が国の町村議会」と題し、基調講演が行われた。その後、北海道から沖縄までの5町村議会議長による実践紹介を含めたシンポジウムを行った。



全国議長副議長研修大会

二日目は、関西大学教授による「日本の健康の鍵は農山・漁村が握る」と読売新聞編集委員により「地方創生と政治・経済の展望」の講演がありました。

南越前町議会・議員としての使命と責任を強く自覚し、主体的、機動的な議会活動を実践し、町民の負託にこたえ、豊かなまちづくりのために不断の努力を続けなければと思っております。

◆県町村議長会広報研修会

県自治会館で7月3日町議会の「広報活動研修会」が開催され、町議会広報特別委員らが編集技術向上のため参加した。

全国広報コンクルールの審査委員、広報協会のアドバイザーなどを務める吉村潔氏による「対話と参加の広報」と題して講演と広報紙のクリニックが行われました。

研修の中で、各町の編集担当者からは発行に当たって意欲的な工

夫、苦勞話など紹介があり、それぞれ講師から指導が行われていました。当議会からの参加者も今回より内容を一新することとなり熱心に研修を行いました。



県町村議長会主催の広報研修会

まちのアレコレ

◆総理大臣メッセージ伝達式

7月2日に「社会を明るくする運動」福井県推進委員会の皆様が、犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラの推進に当たってのお願いで役場へ来られた。越前地区保護司会の山下会長から内閣総理大臣メッセージが町長と議長に伝達され、この運動の更な

る推進のため、町として協力していく事を誓いました。



伝達式の様子

◆水難事故が起きませんように!

7月9日、糠海水浴場で海開きの行事が行われました。

昨年は台風などの影響もあり、3海水浴場で海水浴客が1万人を



海開き式

下回ったらしいです。今シーズンは今のところ良い天気が続いており、多数のお客さんが来られる事を期待しております。

◆保育所と幼稚園がひとつに！

7月6日、役場庁舎北隣の敷地で南条認定こども園（仮称）建設工事安全祈願祭が行われました。



安全祈願祭

約2千坪の敷地に、今回発注した木造一部2階建ての園舎や、今後発注予定の屋外遊戯場・プール・食育体験畑など、28年度4月開園に向けて進められます。幼保連携による幼児教育の充実と、地域一体となった人材育成を行うための環境を整備し、幼児期からの一貫

性のある「郷土教育カリキュラム」推進を目的としています。

◆新鮮なお魚どうですか？

7月12日日曜日、北前船主の館「右近家」の駐車場にて河野観光協会主催により「浜の駅・北前」がオープンしました。

採りたての魚、サザエなどの海産物をメインに、今庄からは農産物販売所「D51」（でごいち）による新鮮な地場産の野菜も併せて販売し大変にぎわいました。

この日が初めてで、今後もこの場所、毎週日曜日に開く予定だそうです。皆さんぜひ一度お寄りください。



町の美味しいもの寄せ集め浜の駅

議会からのお知らせ

町議会の定例会は年4回開かれています。その他緊急の議題がある場合は臨時議会（26年度は2回開かれています）が開かれることもあります。

本年の9月の定例会は次の予定となっております。

9月15日（火）から18日（金）の4日間です。本会議の傍聴を希

委員会付託（ふたく）とは

町長又は議員から提出された議案は、議長が議運に諮り検討された日程などをもとに議題とする。

本会議において、提出者の説明を聴き、議員が質疑し、答弁の後に議長が詳細の審査を行うため所管の常任委員会若しくは議会運営委員会に付託、又は議会の議決で特別委員会に付託することを、委員会付託又は略して「付託」という。

委員会での審議の結果は本会議に報告され委員長質疑・討論の後、採決が行われ決定する。

望される方は当日議会事務局へ直接お越しください。本会議の議題、日程、一般質問の順番や内容は、議会運営委員会にて決定後、9月9日から町のホームページでお知らせの予定です。

議会運営委員会（略して議運）の決定後であれば議会事務局（4フー8004）へ問い合わせいただければご案内いたします。

議会本会議の傍聴にお気軽にお越しください。



本会議の様子

表紙の説明・解説

「日本海の新鮮な魚を

ダシジャコに」

天日干し、販売へ河野小児童体験

河野小学校の児童が6月24日、日本海の新鮮な魚のダシジャコ作りを体験しました。地区でかつて盛んに行われた歴史文化への理解を図るためで、同日天候にも恵まれ同小体育館横の駐車場で行いました。

これは、町教育委員会が進める総合的な学習の一環で、毎年魚の干物に適したこの時期に行っています。3年、4年生が対象で、今年は30回目となり、児童26人と地元「ジャコボランティア」の方々9人も応援参加しました。材料は、同日朝に地元定置網で捕れたアジやカタクチイワシなど約30kg分の新鮮な小魚の提供を受けました。魚を洗ったり籠に入れたりするのは、魚の身が崩れないように注意する必要があるため、児童の見

ている前で、経験豊富な大人の人のやっていただきました。児童は、沸き上がった湯に竹籠に入れた小魚を入れて3分ほど塩茹でし、天日干しの網に箸で並べました。住民から「つづれやすいので丁寧に」並べるよう指導を受けながらジャコ同士がくっつかないよう広げました。日中はよく日の当たる駐車場に広げ、夜は屋内に入れることを2日ほど繰り返し、ほぼ乾燥しますが、更に1、2日太陽の光を受けるよう外に出し、カリカリになるよう乾燥します。



完成後は、児童が持ち帰り家庭

で味わうと共に、7月2日に販売体験をしました。商品には、一袋あたりカリカリのダシジャコが60gずつ入っています。

南条農産物直売所「四季菜」で、子供たちが手作りの幟を持ち、手塩にかけたダシジャコを販売したところ、開始から20分ほどで完売しました。毎年人気があり、瞬間に売れるそうです。

児童たちも自分で作ったものは格別な味がしたと思います。またお客さんと接するなど貴重な経験をしたことと思います。

▼議会だよりの表紙は一年間「学びの場」をテーマで進めています。

前回4月発行では南条小の「入学式」を取材しました。次は今庄小か湯尾小を予定しています。楽しみにお待ちください。

しるし

シーズンで最初に水揚げされるこの時期のカタクチイワシ等は魚体に脂がのっていない為、ダシジャコ加工に最適です。魚体に脂がのった状態で天日干しを行うと脂焼けとなり保存中に変色しダシジャコに適さないものになってしまいます。

編集後記

議会広報活動の一つとして前回までは一般質問を中心に「定例会報告」を年4回発行してきましたが、従来の4頁から倍増し、フルカラーの「議会だより」として一新しました。

▼広報委員は編集のレベルアップのため研修会にも参加。より見やすく、分かりやすい広報紙を町民の皆さまに届けられるよう委員一同努めてまいります。

▼表紙の写真は、「学びの場」をテーマとし、今回は河野小の「ダシジャコ」作りを取り上げました。材料の提供から完成まで、地域のお母さん方の協力の下、楽しんでいる子どもたちを頼もしく感じました。（詳細は上段を）

▼次回の議会は9月です。多くの町民の皆さまに傍聴していただける事を願っております。（坂下 安則）

議会広報特別委員

委員長	坂下 安則
副委員長	山本 優
委員	平谷 弘子
	小山 喜一
	井上 利治
	竹内 秀幸